

だい 4 課
第4課

い ふく ちゃく だつ
衣服着脱



ふく き が 服を着替えることは規則的な生活につながります。利用者さんのことを考え、
ちゃくだつ 順番に 着脱の順番に気をつけるようにしましょう。

◆まひのある場合は、「脱健着患」

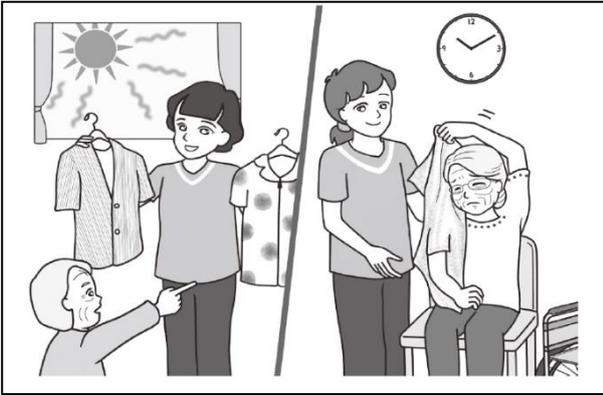
第4課は、衣服着脱です。まひのある人の衣服の着脱には順番があります。ここでは、扱っていませんが、「脱健着患」という言葉があります。つまり、脱ぐときはまひのない方を先にし、着るときは、まひのある方を先にするという意味です。

「どちらが先だっけ？」という場合には、「これだけ」（「脱」の「だ」、「健」の「け）」と覚えたというエピソードを聞いたことがあります。

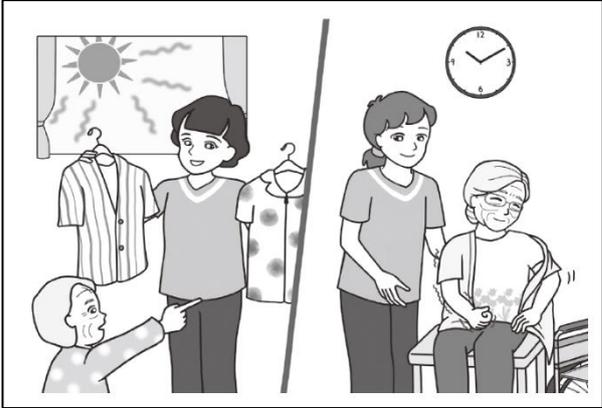
◆パートIのA 「衣服着脱のイラスト」

2つのイラストを比べてください。

イラスト（1）



イラスト（2）



適切なイラストは（2）で、教科書に載っているイラストです。なぜ（1）は問題なのか、話し合ってみるのもいいですね。

◆パートⅡのD 「通販カタログ」

たとえば次のような「通販サイト」があります。

<https://www.carefashion-online.com/shop/e/eCFAB/>

このCare Fashionでは、以下のようなカタログも送って来てくれました。こうしたリソースを使うと、より分かりやすいのではないのでしょうか。



◆パートⅡのE 「出張販売」

実際に介護施設によっては、利用者さんのことを考え出張販売をしています。ここでは、「ふくまる」という事業体のサイトを紹介することにします。

<https://fukumaru2013.com/>



“施設の中でも安全に、快適に、そして楽しいお買い物イベントをお届けする”
を、モットーによりよい時間と空間を提供いたします！

福祉施設や老人ホーム、医療施設における衣料の出張販売・出張催事を通じて、
より安全で安心して楽しんで頂けるお買い物の場をご提供しております。



ふくまるの三方良し！

ご利用者様

選ぶ喜び、弾む会話

ご家族様

家族団集、お手軽ショッピング

施設様

負担軽減、地域交流

◆覚えておきたい「衣服のことば」

襟、袖、ウエストを例として、会話が展開されています。言葉を覚える時には、場面・状況などと一緒に学ぶことが大切です。